

# ひまわいだより

1月6日～2月15日の様子

令和3年2月17日



## <正月遊び>

こま遊びやあやとりなどの正月遊びをして過ごしています。「できない」ことを理由に、なかなか興味をもてない子がいました。しかし、友達ができるようになった姿や楽しんでいる姿に刺激され、挑戦する子が増えました。友達同士で勝負したり、教え合ったりして夢中になって遊んでいます。うまくいかない時もありますが、繰り返し挑戦し成功することで達成感を得ているようです。

## <なわとび>

自分の目標をもって、短縄や長縄に挑戦しています。日々の繰り返しの練習で、どの子も上達しています。中には、長縄あそびがきっかけで、意欲的に連続跳び(短縄)の練習にも取り組むようになった子もいます。これからも、子どもたちと一緒に励んでいきます。



## <大鍋>

調理される前のにんじんの固さに驚いたり、こんにゃくの匂いを嗅いで「くさい〜!」と言ったりと、感触や匂いに気付きながら大鍋の準備を楽しんでいました。自分たちで一生懸命作った豚汁は、何度もおかわりをするほどとっても美味しかったようです。

## <鬼の絵>

自分のお腹の中にある悪い鬼を考え、イメージしながら鬼の絵を描きました。髪の毛や眉毛など、細かいところも工夫していました。「泣き虫鬼」や「好き嫌い言う鬼」など、個性豊かな作品が完成しました。

## <1月誕生会>

1月は、「おにおにポーズゲーム」をしました。鬼・お肉・おにぎりの言葉を聞き、同じ言葉が3回繰り返された時は、食べるポーズや鬼のポーズをする遊びです。中でも「鬼」のポーズが人気で、誕生児が「鬼」と言うと子どもたちは鬼になりきって楽しんでいました。